

## 平成29年度事業報告

本年度は、従来からの就業形態である「請負・委任」に加え、重点目標の一つでもある「派遣による事業展開」を市内全域に拡大しました。

本年度途中からは、「保育人材確保事業」に派遣で参入し、3ヶ所の保育園からご依頼を頂き、延べ7件の派遣事業を手掛けるまでになりました。

これにより会員に新たな就業機会の場を提供できました。

会員増強対策については、会員募集案内の市内全戸配布の効果も加わり、年度中の新入会会員人数は92名で近年最高となり、年度末の会員増加率も東京都でトップの10.1%増となり、特に女性会員数は、前年度より14.5%増となりました。

更に、平成30年度総会でご審議頂く「プラチナ会員制度」の考え方に賛同される会員も増え、退会者についても近年で最少の40名となり、退会者の抑制に繋がりました。

これについては、役職員、委員会、各地区委員、会員一同が、シルバー事業の発展に向けて真摯に取り組んできた成果であり、他のセンターで会員数が伸び悩む中、東京しごと財団からも高く評価されました。

会員数の増加と高年齢化が加速する中、会員の安全就業と安全対策の推進については、シルバー全体が一丸となり、様々な対応を講じてきましたが、残念ながら、事故件数については昨年より2件多くなってしまい、来年度以降への課題となりました。

「仕事」・「イベント」・「ボランティア活動」等、今年度も会員の活動を通してシルバー人材センターを粕江市内にPRして頂きました。中でも粕江の夏の風物詩ともなりました、多摩川いかだレースに2隻出艇し、その熱烈な応援も加わり、「乙女隊」が昨年に引続き、優秀賞を頂きました。

また、新たに「銀踊会」として各地区の盆踊り会場に、お揃いの浴衣を着て参加する新しい試みにも、地域の皆様からも活気があると大変喜ばれました。

平成29年度の事業実績については、発注者の皆様にご理解を頂き、受託件数、就業人員、契約金額いずれも昨年を上回ることが出来ました。

更に財政面においても、国、東京都、粕江市からご理解とご協力を頂き、安定化を保つことができましたことに、深く感謝申し上げます。

以下、平成29年度事業についてご報告致します。

## 1 事業の概要

(請負・委任)

	平成29年度	平成28年度	前年度比
会 員 数	564人	512人	10.1% 増
契約金額	184,582,557円	177,729,334円	3.85% 増
配分金額	160,253,621円	154,695,835円	3.59% 増
受託件数	5,072件	5,034件	0.75% 増
就業実人員	503人	474人	6.12% 増
就業延人員	52,739人	51,521人	2.36% 増
就 業 率	89.2%	92.6%	△3.4% 減

(年度末)

(派遣事業)

	平成29年度	平成28年度	前年度比
契約金額	9,688,423円	93,825円	10,326% 増
賃金総額	7,218,995円	69,500円	10,387% 増
受託件数	7件	1件	700% 増
就業実人員	29人	2人	1,450% 増
就業延人員	1,394人	13人	10,723% 増

(年度末)

## 2 平成29年度事業計画の重点事項に対する報告

### (1) 会員増強と会員の資質の向上

- ① 会員増強については、シルバー全体の努力のおかげで、新しく男性49名、女性43名、計92名の新しい会員を迎えることができ、会員600名体制の基盤を創ることができました。また、女性会員の比率が増えたことが注目されます。
- ② シニア女性市民を対象とした「ハンド&ネイル講習」と題したネイル教室を11月21日に、「キラキラ輝くためのメイク講習」と題したメイク講習を2月26日にそれぞれ開催し、各講座30名の合計60名のシニア女性市民にご参加いただきました。両講座の募集チラシを粕江市全戸に配布し募集した効果も加わったためか、シルバーの認知度が上がり、女性会員数は、昨年より24名の増となりました。
- ③ 市民総合窓口相談の高齢者就業説明相談会に平成29年10月20日に参加しました。
- ④ 会員によるホームページの更新や、市内全戸に会員募集チラシを2回配布し、会員増強に努めました。
- ⑤ しごと財団や第七ブロックの研修において、会員の技術や技能の向上を図りました。

- ⑥センター独自の「接遇研修」により、会員のスキルアップと意識の向上を図りました。
- ⑦センター独自の会員研修制度を大幅に改編し、「公益法人としてのシルバー会員の心構え」と「接遇の基本マナー」を二本柱とした「会員基礎研修」制度を導入し、今年度は年2回のうち、新入会員に第一回目を受講して頂きました。

## (2) 会員に適した就業開拓及び提供

- ①公共事業の受注拡大を図るため、狛江市に協力要請をしました。
- ②入会会員との職員面談を重要視し、会員の希望に応じた就業を提供し、開拓しました。
- ③新規事業探索の目的で静岡県三島市シルバー人材センターを研修訪問しました。

## (3) 介護予防・生活支援サービス事業への参入

- ①狛江市から新規事業の委託を受けました。
- ②要支援認定を受けた利用者に対し、掃除・買い物・調理・洗濯・ゴミ出し等の支援を行う準備を整えました。
- ③高齢化における地域課題解決に向け、生活支援体制整備協議会メンバーに加わりました。

## (4) 派遣事業の拡大

- ①派遣事業の説明会を6月に1回、3月に2回開催し、新たに36名の会員が登録しました。
- ②今年度の派遣の受注件数は7件になり、就業実人員は29名になりました。
- ④市内全戸配布のチラシに、保育事業参入への周知を図りました。
- ⑤市役所、市内事業所へ保育事業の就業開拓をしました。
- ⑥保育園の保育補助、清掃の仕事が4件スタートしました。

## (5) 会員の安全就業と安全対策の推進

- ①安全強化月間を設定して、安全の再確認及び安全意識の高揚を図りました。
- ②安全管理委員・支援員による、会員の就業現場巡回により、安全就業の啓発と指導を致しました。
- ③東京しごと財団の安全就業パトロール指導員と就業現場を巡回しました。
- ④東京都シルバー人材センター安全就業推進大会に参加しました。
- ⑤センターに安全ポスターや連続安全就業達成日数を掲げました。
- ⑥安全だより・安全通信を発行し、啓発記事や情報を掲載する事により、安全就業の呼びかけしました。
- ⑦会員から安全標語の募集を行い、安全就業の意識を啓発する為、センターに掲げました。
- ⑧AED講習や熱中症セミナー、自転車講習会、転倒予防講習会などにより、会員の健康維持安全に対する意識の高揚を図りました。
- ⑨事故者に対して事情を聞く事により、事故の分析と再発防止に努めました。

## (6) ボランティア活動の促進

- ①全会員に周知して、市内美化活動を行いました。
  - ☆多摩川統一清掃(4月15日上流11名、下流19名、職員3名、合計33名)
  - ☆狛江市クリーン大作戦(会員31名、職員4名、合計35名)

☆年末の狛江駅周辺清掃活動(会員49名、職員5名、合計54名)

②各地区班で立案した下記のボランティア活動により、地区毎のボランティア活動の充実を図りました。

☆ 第一地区

- ・根川さくら通り清掃(6月7日)(11月22日)
- ・桜のライトアップ期間中における桜茶無料接待(3月29、30日)

☆ 第二地区

- ・上和泉地域センターまつり 販売・自転車管理等(10月8日)
- ・いずみ支所周辺・市民グラウンド周辺清掃(11月1日)

☆ 第三地区

- ・野川緑地公園西野川エリア他清掃活動(9月30日)
- ・年末松原通りゴミ拾い(12月26日)

☆ 第四地区

- ・銀杏通りの清掃ボランティア(毎月1回月末の日曜日に実施 4月30日、5月28日、8月27日  
9月24日、10月29日、11月26日、12月24日、1月28日、2月25日、3月25日)

☆ 第五地区

- ・ふるさと納税収穫体験支援(7月4日、7月7日、7月8日、11月24日、11月25日、11月27日)

### 3 事業実施報告

#### (1) 普及啓発活動

区 分	実 施 内 容	回 数
シルバーこまへの発行	会員に読みやすく、興味を持ってもらえるよう内容を委員会で検討し、低コストで高品質な紙面が実現しました。	年 4 回
事務局通信の発行	全会員に対する連絡事項や就業者募集等の情報提供を行いました。	随 時
女性委員会広報誌の発行	全会員に対し、女性委員会の活動に関する各種の情報提供を行いました。また、折り紙教室開催等、会員の親睦を図りました。	年 4 回
安全だよりの発行 安全通信の発行	全会員に対し、安全就業に関する各種の情報提供を行い、傷害事故・交通事故等の防止を図りました。	年 2 回 随 時
リーフレット等の発行	チラシ・ポケットティッシュ等を配布し、仕事の開拓と会員増を図りました。また、センターのパンフレットを作成しました。	随 時
市内全戸チラシ配布	派遣事業における保育事業参入のチラシを9月、1月に市内全戸に配布致しました。	年 2 回

ホームページ	センターからのお知らせを、随時更新し、新しい情報を常に載せるようにしました。	随 時
市広報誌の活用	事業内容等を広報し、高齢者就業の理解と参加を図りました。 入会説明会日を掲載し会員増を図りました。	随 時 月 1 回
街頭広報活動	狛江駅前にて会員募集・仕事募集のチラシ、ティッシュを配布し 広報活動を行いました。	年 1 回
各種イベントへの参加	・桜まつり(こんにやくおでん販売) ・多摩川いかだレース(いかだ2艘出艇) ・市内5ヶ所の盆踊り(銀踊会) ・市民まつり(こんにやくおでん販売) ・南部地域センターまつり(ひまわりの小物販売) ・府中商工会まつり(ひまわりの小物販売) 各種イベントを通してシルバーをPRし、市民の生活に役立つ身近な存在であることをアピールしました。	各 1 回

(2) 入会希望者への対応

区 分	実 施 内 容	回 数
入会説明会	センターの事業理念、事業内容、就業の仕方等を理解してもらい、センター事業の目的になじむ会員の獲得を図りました。	月1回 臨時2回
入会面談・入会研修	入会面談と入会研修を実施しました。	月1回 臨時1回

(3) 研修・講習の実施

会員の就業に関する知識・技能習得を目的とした研修・講習会等の実施

区 分	研 修 内 容	人 数
知識 習得 研修	植木剪定就業に関する安全就業研修 4/4	2名
	新任安全管理委員勉強会 国分寺労政会館 7/7	2名
	新任理事研修 国分寺労政会館 7/21	3名
	安全リーダー研修 国分寺労政会館 7/28	1名
	シルバーパス会員向け説明会 7/28	1名
	8/1	5名
	8/4	1名
	新任理事研修 国分寺労政会館 8/3	1名
	転倒予防勉強会 8/9	2名
	安全大会 9/29	3名
	派遣就業における接遇研修 10/24	4名
	12/19	2名
	役員経営管理研修 1/10	1名
	福祉家事援助コーディネーター講習 1/12	1名
転倒予防勉強会 2/14	1名	
3/14	1名	

知識 習得 研修	第7ブロック シルバー 人材センター	体芯力体操 町田市 7/4 連合事業「安全就業」研修会 稲城市 7/13 理事の役割と責任について 稲城市 1/16 安全運転 1/24	7名 2名 5名 2名
	独自の研修 講習会	AED講習会 狛江SC 5/25 派遣事業研修 狛江SC 6/29 熱中症セミナー 狛江SC 6/30 三島市シルバー人材センター視察研 10/11 自転車安全講習 交通安全教育センター11/15 転倒予防講習会 南部地域センター 12/8 派遣事業研修 狛江SC 3/5 会員接遇研修 狛江SC 3/6 派遣事業研修 狛江SC 3/28	15名 15名 20名 29名 18名 20名 18名 37名 4名
技能 研修	東京しごと財団	植木の剪定(初級) 5/9～ 9日間 チェーンソー講習会 5/17～ 2日間 ハウスクリーニングⅡ 6/15～ 2日間 ハウスクリーニングⅢ 6/26～ 2日間 チェーンソー講習会 7/12～ 2日間 襖の張替え・障子の張替え 7/31～ 19日間 初心者向けタブレット教室 9/14 ハウスクリーニングⅠ 10/24 ハウスクリーニングⅢ 10/30～ 2日間 保育補助業務講習 10/30～ 2日間 10/31 ハウスクリーニングⅡ 11/21～ 2日間 パソコン出張サービス 1/29～ 3日間 襖の張替え 3/13～ 3日間	1名 4名 1名 1名 6名 1名 1名 1名 5名 1名 2名 2名 1名
	その他	暴力団追放不当請求防止責任者講習 9/21 東京都子育て支援員研修 10/21～ 8日間 10/24～ 6日間 11/27～ 6日間	1名 1名 1名 1名

(4) 会議の開催状況

定 時 総 会	1回
理 事 会	12回
三 役 会	随時
専 門 委 員 会	各12回
地 区 長 会 議	3回
地区長・班長合同会議	3回
安全支援員等合同会議	6回

仕事別グループ会議	随時
独自事業会議	随時

その他会議等の参加

- ① しごと財団会長会議 2回
- ② 第七ブロック会長会議 2回

(5) 平成 29 年度 傷害・賠償事故報告

事故日	性別	年齢	就業内容	事故状況	判定
①平成 29 年 4 月 12 日	女	60 代	施設管理	胸部、下肢、手指打撲挫傷	通院 5 日
②平成 29 年 5 月 22 日	男	70 代	ポスター掲示	頭部、手指創傷、下肢裂傷	通院 6 日
③平成 29 年 7 月 13 日	女	80 代	清掃	蜂刺され	辞 退
④平成 29 年 7 月 18 日	男	60 代	施設管理	手指創傷、ひび	通院 6 日
⑤平成 29 年 7 月 23 日	女	60 代	施設管理	手指捻挫	通院 4 日
⑥平成 29 年 8 月 1 日	男	60 代	植木	蜂刺され	通院 3 日
⑦平成 29 年 9 月 8 日	男	80 代	清掃	植木賠償	適用外
⑧平成 29 年 10 月 30 日	男	80 代	自転車撤去	手の甲の創傷	辞 退
⑨平成 30 年 1 月 24 日	男	70 代	学校巡回	頭部、臀部打撲挫傷	通院 1 日

上記①～②、④～⑥、⑨についてはシルバー団体障害保険、⑦については、センター負担。

(6) 会員活動の充実

☆制度の拡充

- ① 配分金単価を見直し、配分率を向上
- ② 会員のための相談日を設定 毎月第 2 木曜日

☆会員の顕彰

- ① 永年表彰 平成 29 年 6 月 19 日(月)市民センター地階ホール 会員 13 名
- ② 役員表彰 平成 29 年 6 月 19 日(月)市民センター地階ホール 会員 2 名
- ③ シルバー貢献表彰 平成 29 年 6 月 19 日(月)市民センター地階ホール 会員 1 名
- ④ ボランティア表彰 平成 29 年 6 月 19 日(月)市民センター地階ホール 会員 2 名

☆親睦イベントの開催

- ① いかだレース参加 平成 29 年 7 月 16 日(日) 2 艘出艇
- ② 市内 5ヶ所 盆踊りの参加(銀踊会) 平成 29 年 7 月 25 日(火)～8 月 10 日(木)
- ③ いかだレース・銀踊会報告会 平成 29 年 8 月 7 日(月)南部地域センター
- ④ 新年の集い 平成 30 年 1 月 24 日(水)市民センター地階ホール 会員・来賓 83 名
- ⑤ 各地区で独自のイベント等の開催により、会員同士の親睦を深めました。